

提出日 2025 年 3 月 31 日

公益財団法人 日本漢字能力検定協会
2024年度漢字まなび活動助成制度 活動報告書

団体名: 横濱漢字の会

代表者名: 藤本正史

下記の活動について活動を終了いたしましたので、報告いたします。

1. 活動名	横濱漢字の会 定例会		
2. 活動日 活動期間	2024/4/13~2025/3/9 毎月第2土曜日 9:00~12:00		
3. 活動場所	1. 川崎市産業振興会館 2. ミューザ川崎 3. 横浜市社会福祉センター		
4. 活動目的	定例会への参加を通じて日本語や漢字の知識を深めるとともに、会員及びゲストの相互の親睦と交流、情報交換を図る。		
5. 対象	神奈川県、埼玉県、東京都ほか、主に関東在住の方。		
6. 参加費	見学またはゲストの場合、参加費は無し（会員は年会費:4,000円）		
7. 参加人数	25	名	内訳(小学生 名、中学生 名、高校生 名、一般 25 名)
8. 活動結果 (自由記述・写真貼り付け等可)	開催日時:毎月第2土曜日 9:30~12:00 ・漢検2級レベル以上の漢字の読み書き問題 ・漢字、日本語その他文化に関する自由テーマでの研究発表 《参考 2024/4/13 発表内容》 漢字学習 「漢字の書き取り/読み、誤字訂正」〈発表担当:藤本〉 自由課題 「わたしと『源氏物語』そして紫式部」〈発表担当:新井〉 ◆「人間到ル処青山アリ」の「人間」は「じんかん」。「危機存亡の秋」で「秋」は「とき」。 ◆「ぶが悪い」は「分が悪い」と書く。「符」ではない。 ◆自衛隊や旧軍隊では、「円匙」(シャベルの意)は「えんぴ」と読まれている。 ◆巨福山(こふくざん・建長寺)の「巨」は縦棒が1本入った字体で表記されている。 ◆『源氏物語の1000年-あこがれの王朝ロマン-』、『艶源氏』を回覧。 ◆瀬戸内寂聴は原文に沿っていて、円地文子は脚色している。 ◆大和和紀は源氏物語を漫画化するなど今は読み易いものが出ている。 議事録より。 ※2024/11/9 野外学習企画で横浜市の「ニュースパーク」の新聞レクチャーに会員が参加。 (右写真、受講の様子)		



以下の資料を必ず添付して申請してください。

☒ 【様式2-2】漢字まなび活動助成制度 収支決算書☒ 収支決算書に記載した費目の領収書のコピー(折り曲げず、領収書貼付用台紙に貼り付けて提出ください)

・複数ページにまたがっていただいても結構です。

・本報告書の内容は、当協会ホームページ等で公表します。写真等は公表しても差し支えないものをご提供ください。

書類の送付先

公益財団法人 日本漢字能力検定協会「漢字まなび活動助成」係

メール:planning@ic.kanken.or.jp

郵送:〒605-0074 京都市東山区祇園町南側551番地